



発行所
 北東白石まちづくり協議会
 地域情報広報委員会
 札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
北都地区会館
 TEL011-875-3077
 FAX011-875-7969

白石区ふるさとまつり40回を迎える 次の時代に「伝える」、歴史、人、心、郷土愛

第40回を迎えた「白石区ふるさとまつり」が7月18日(土)、19日(日)の両日に渡り多くの区民の参加を得、盛大に開催されました。

開会式には宮城県白石市の風間市長(11回来場)、登別市、小笠原市長、カルルス温泉オロフレ



シ荘の日野社長(連続20回来場)、札幌市の秋元市長からご来賓のご挨拶を戴いた。

写真左より風間市長、小笠原市長、秋元市長

・白石区ふるさとまつり40年を振り返る・
第1回はミス白石同乗のオープンカーを先頭に650名の大パレード

昭和51年8月7日、8日の2日間5万人の区民が参加して、区民の祭典「白石ふるさとまつり」が開催。パレードや、市中をねり歩く樽みこし等、広報さっぽろの昭和51年9月号が伝えている。

このパレードは15回まで続けられたようです。

大相撲力士来る!ちびっこ相撲大会
 ちびっこ相撲大会は第3回から13回まで続き、力士も貴ノ花、千代の富士、若島津、大乃国など当時の大関陣の名前が刻まれている。

カラオケも全白石選抜選手権大会にまで発展した。**ジャンボ抽選会**もグアム2日往復航空券が付いたり、当時の流行が伺える。

昭和63年の第13回は札幌市創建120年記念事業を合わせ、まつりパレード(菊水)が行われた。初回から13回までは区役所の駐車場が祭り会場であり、主催はこの回より白石区ふるさとまつり実行委員会方式に変わった。

後援には初回には北海道放送、北海道新聞社、北海タイムス社の名があり、道新、タイムスは16回まで続いた。

さて、平成元年白石区は厚別川以東を厚別区として分区となった。平成元年8月5日(土)は、**分区記念第14回白石区ふるさとまつり**となり、白石区川下3条7丁目(現厚別川パークゴルフ場がメイン会場)と厚別西と川向での開催となった。分区記念事業パレード参加団体25。パレード白石地区コース、北都公園～パレード厚別地区コース、厚別どんぐり公園～

ミス白石新旧引退セレモニー、本陣椿太鼓、白石区厚別区親善綱引き大会が紅橋の上で行われ、花火大会、灯ろう流し、ちょうちん行列も行われた。第15回よりは開催が各連合町内会の持ち回りとなった。開催場所を順に示す。東札幌にれ公園、北白石小中グラウンド、南郷丘公園、(東白石)、白石公園、大谷地公園、北都公園、にれ公園、北郷公園、南郷丘公園、万生公園、白石公園、白石南公園、北都公園、札幌JPA ヲヨ、アヒル園、アヒル園、32回～40回は区役所駐車場を会場にしている。



右上は白石区の白石音頭(今年7月)

写真左2コマが、宮城県白石市夏祭りでの白石音頭パレード、1900名の踊り子が繁華街を練り歩く。白石市webより。



写真左は札幌本陣太鼓の雀踊り、口上が歴史を伝える。

40回のふるさとまつりを振り返ってみて、時代と共に変化を感じる。スタッフも高

齢化し、若者にどう繋げて行くかが課題であろう。第41回には小中学校のダンス教科でも取り入れられる、リズム感のよい「新白石音頭」の開発を望みたい。文化の更なる向上を。

北東白石地区ささえあい講座開催

平成27年7月24日東川下記念会館において18：00～地域ささえあい講座が開催されました。今回は「認知症について学びませんか」がテーマで、内容と講師は次のとおりです

- ① ～こんな症状は認知症～など・・・
白石区保健福祉課 住友保健師
- ② 地域における認知症の現状・・・
白石区第1包括支援センター 工藤保健師
- ③ 地域の社会福祉
北東白石地区社会福祉協議会 島田会長

途中介護予防センター川下の三上さんの体操もありました。同様の講座は8月に北都地区会館、川北会館でも行います。



社会を明るくする運動

第65回社会を明るくする運動・第40回白石区民大会が今年も7月1日白石区区民ホールにおいて14：00～から開催されました。

「こどもの非行問題の現状と地域社会の役割」との講演や「更生保護の取り組みについて」の情報提供がありました。

・スマホなどの犯罪の誘因が増えている。親の知らない世界で子どもは性犯罪に誘われていく。フィルタリングの外でもSNS、ライン等の活用で、なりすましなど、子どもはすぐだまされる。

・刑務所に
入った人の再犯防止は住居や仕事の確保が必要だ。言うは安く課題は大だ。



夏休みラジオ体操

各地区では朝のラジオ体操を行っています。

朝6時30分開始

- 北都町内会 7月25日(土)～8月11日(火) 北都公園、その他3会場の公園
- 東川下町内会 7月25日(土)～8月10日(月) あおさぎ公園、その他3会場(N団地・S団地を含む)
- 川北町内会 7月25日(土)～8月9日(日) ライラック公園、その他3会場の公園
- 川下町内会 7月25日(土)～8月18日(火) 八幡宮

育成委員会 夏のレクレーション

恒例の育成委員会主催夏季レクレーションを7月5日北海道博物館&開拓の村へ行きました。

今まではバスツアーの旅の計画を立てて行っていましたが、バス代の高騰で参加者負担の増額の中では厳しい為に本年度は初めての試みとして、往復JRと路線バスを使い、公共の交通機関では、一般の乗客の方に迷惑をかけないマナーを学びました。



博物館では「北海道120万年物語・アイヌ文化の世界・北海道らしさ秘密・私達の時代へ・生き物たちの北海道」のテーマを見学、レクチャー

ではマンモスゾウ・ナウマンゾウの話しを聞き、子どもたちの疑問に答えてくれた講話でした。

開拓の村では明治から昭和初期にかけて建築された建造物を見学、開拓時代の人達の知恵と努力を見ることが出来ました。天候に恵まれ、参加者もマナー・グループ行動の大切さを学び楽しい夏季レクとなりました。

子どもフェスティバル・交通安全教室

第3回 北都子どもフェスティバル開催 北都なかよし子ども会では、6月28日北都地区会館にて交通安全教室を主体とした、子どもフェスティバルを行いました。

前半はDVD視聴や白石警察署交通課の方を招いて自転車の乗り方を中心とした交通ルールを学びました。後半は綿あめやポップコーン作り体験、奇しくもポートランドのグラント高校生2名がホームステイの合間を縫って参加し、ゲームなど楽しい時間を一緒に過ごしました。

交通安全教室での真剣な顔つきと、出来たての綿あめを嬉しそうにほおばる姿を目にし、安心・安全な地域の大切さを改めて感じました。

皆さん知っていますか～道交法の改正が6月から実施され、14項目が「危険行為」となり3年間で2回摘発されると講習が義務付けられます。注意してくださいね。



まちづくり協議会・委員会情報

北東白石まちづくり協議会、各委員会ごとの主な行事情報をお知らせします。(4委員会)

- ・地域情報広報委員会(委員長・島田 信也)
北の郷里の発行を通じ情報発信している。
- ・世代間交流委員会(委員長・伊東 信)
8月7日の七夕の集いを開催
- ・地域安全委員会(委員長・繁泉 将晴)
地域の防犯講習会・防犯パトロールの実施
- ・地域活性化委員会(委員長・明日見 敬一)
冬には平和駅前通りのアイスキャンドル夏には社協とジョイントした遠足と凧揚げ会を開催

東川下団地夏祭り

北東白石地区各単町での夏祭りのシーズンです。(4面予定表をご覧ください)今年も東川下団地自治会が他に先駆けて7月26日13:00~より実施開催されました。祭りの太鼓と盆踊りの曲は身も心も祭りの世界へといざないます。



危機管理・出前講座 開催

7月14日北都地区会館で北東白石まちづくり協議会・地域安全委員会主催の「札幌市出前講座」が開催されました。(参加者57名)
講師は「札幌市危機管理対策室」奥原裕幸計画・原子力災害対策担当課長さんです。
札幌市で、26年に「心配だと思える災害は？」と市民アンケートを執った結果、第一位が地震。二位が雪害、三位が感染症、四位が水害でした。自分は大丈夫と思わず、事前対策として、ハザードマップ等で自宅の危険度を確認しておく必要が有ります。地震についてのシュミレーションでは、札幌市で震度4以上の地震が発生した時、北区、東区を中心に昭和56年以前の古い建物は殆どが崩壊との事です。また発生が冬期の場合、電気が止まる事により暖房が使えなくなり、更に氷点下で建物の下敷きになった場合、発生後二時間で凍死者が6千人以上発生するだろうとの事です。その場合、近くの方々による共助が大切です。(近所の方々の救援)
一刻を争う事態では、◆基本は自助。究極は共助。◆市民の備えは、最初の三日間は、市民一人ひとりの食糧の備蓄が大事です。◆普段やっていない事は出来ません。日頃からイメージする事が大事です。

社協 ふれあい音楽会

6月20日(土) 13:30より北都地区会館で北東白石地区社会福祉協議会主催「ふれあい音楽会」が開催されました。この音楽会は「赤い羽根共同募金」の助成金で行われています。今回は金管アンサンブル「ファブラス」の5人で五重奏でした。それぞれの楽器の音色が素晴らしく津軽海峡冬景色・北酒場・川の流れのようになど皆さん思わず口ずさみ、楽しいひと時を過ごしました。



社協 さわやか交流会 開催

7月11日(土)北都地区会館において10時~地域の一人暮らしの方を対象に「さわやか交流会」が開かれました。大正琴・腹話術・北大生のマジックの出し物で楽しみ、昼食はおにぎりと手作りの豚汁をいただきながら、おしゃべりで交流して午後からはゲームで大盛り上がりで楽しい一日を過ごしました。



川北町内会夏期防犯講習会

7月26日(日)9:30より防犯講習会を開催、白石警察署祢津係長を講師として最近多発している特殊詐欺事件(振り込め、還付金等)の傾向と対応策、また、平成27年6月1日より改正された、道路交通法の自転車運行違反について話がありました。3年以内に2回の違反をした場合には運転講習が義務化等を学びました。講習会終了後は青色パトロール車の先導により、町内を3コースに分け啓蒙行進を行いました。



・・・ ちょっといい話 ・・・

平成27年6月4日川下町内会副会長「宮坂 敏」さんが北海道少年補導功労者表彰を授与されました。この表彰は、永年にわたり地域安全活動を積極的に推進し、犯罪のない安心・安全な地域づくりに貢献された功労者に対する表彰でした。

平成27年7月2日札幌市民ホールで行われた第38回札幌市社会福祉大会において北東白石地区社会福祉協議会会長「島田信也」さんが、札幌市社会福祉協議会会長表彰を授与されました。白石区からは二人の受賞でした。



防犯カメラが設置されました

今年春より、「JR平和駅北口から北13条通りまで」と「北13条通り」に防犯カメラを十数台設置されました。「痴漢」「自転車の盗難」等の犯罪への抑止力がさらに強化され、今まで以上に住民のみなさんが安心して往来できるようになりました。

これは、北都商店街振興組合が、日頃皆様に大変お世話になっているとの事と、安心して商店街を利用してほしいとの事で、国の補助事業を活用して設置されました。

27年度 広報委員を紹介します

北東白石まちづくり協議会地域情報広報委員会正式に言うと、少し長い名称です。

短くすると「北の郷里編集委員会」。北の郷里を通じて地域の情報を皆さんにお伝えしています。

委員長：島田信也、副委員長：小澤光之、丸山警護、岩 栄一、眞田雅穎、委員：福原玉枝、菅野祥子、志賀茂雄、渡辺喜代子、山岸勝美、曾田美輝子、横沢美姫、芦田れい子、小澤幸子、嶋田美津江、宇野鈴江、乳井桃子、計18名

H28.06号まで担当致しますので、どうぞ宜しくお願い致します。



行事予定案内

行事	開催日	時間	場所
北都ふるさと夏祭り	8月 1日(土)	10:00~	北都公園
川北ふるさと祭り	8月 1日(土)	15:00~	川北なのはな公園
	8月 2日(日)	13:00~	
川下町内会夏祭り	8月 2日(日)	13:00~	川下会館
川下団地自治会夏祭り	8月 2日(日)	13:00~	団地内公園
交通安全早朝街頭啓発	8月 3日(月)	8:00~	生協前
七夕のつどい	8月 7日(金)	9:30~	川北小学校
東川下町内会盆踊り大会	8月 13日(木)	18:00~	東川下公園
	8月 14日(金)		
地域ささえ合い講座	8月 21日(金)	18:00~	北都地区会館
地域ささえ合い講座	8月 28日(金)	18:00~	川北会館
東川下地区ふるさと祭り	8月 30日(日)	11:00~	厚別川パークゴルフ場
防災体験お泊り会	9月 5日(土)	14:00~	北都地区会館
	9月 6日(日)	~10:00	
連町杯パークゴルフ大会	9月 12日(土)	9:00~	厚別川パークゴルフ場
北東白石地区介護予防講座	9月 15日(火)	13:00~	北都地区会館
北都秋祭り(子ども神輿)	9月 19日(土)	12:30~	北都地区会館
交通安全早朝街頭啓発	9月 24日(木)	8:00~	ホクトスポーツ前
ふれあい遠足&風揚げ会	9月 26日(土)	10:00~(予定)	北都-川下公園
北東白石地区合同防災訓練	9月 27日(日)	9:30~	川北なのはな公園

編集後記

◆北海道の夏は短い。これから始まる各町内会での楽しい夏祭りを堪能して見てはいかがですか。上記の行事予定案内を参照してください。

◆国会では参議院で熱き論戦がなされています。何かが変わる・考えてみよう~安保法案、TPP、原発問題、東日本大震災(まだ復興できず)、18才選挙、新国立競技場問題など、抱える問題は山積みです。◆宇宙に飛び出す~油井亀美也さん、ソユーズ宇宙船に搭乗し、国際宇宙ステーションに到達、「きぼう」「こうのとりの5号機」のドッキングの任務を行う。一声は、「地球がすごくきれいで言葉がないくらい、みんなに見せてあげたい」次世代にも、永遠の地球であってほしい事を願っています。◆頑張り高校球児、第97回全国高校野球選手権大会(甲子園)8月6日開催。南から「北海高校」北から「白樺高校」が参加します。◆宮城県白石市を紹介しよう

市長 風間康静(H16.11~)。人口36,398人世帯数14,086世帯(H25.3)現在4万人都市復活に向けて定住・交流人口の拡大によるまちづくりを進めている。年間イベント数100、白石城、弥次郎こけし村、人形の蔵、桜まつり、Yosakoi in白石城、片倉公まつり、市民春祭り・片倉鉄砲隊火縄銃演武、全日本こけしコンクール、白石市伝統芸能フェスティバル、白石夏祭り・白石音頭パレード(1面参照)、鬼小十郎まつり、・・・そして来年はNHK「眞田丸」では眞田幸村の子を片倉小十郎に託すなど、話題尽きない。小市ではあるが歴史と文化に溢れてる。